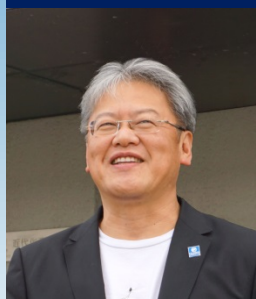


信州医療機器事業化開発センター

キックオフシンポジウム開催のお知らせ

平成31年3月15日(金) 13:30～16:00 (受付13:00～)

記念講演



演者は、以前からシリコンバレー型医療機器エコシステムの構築を推しており、今でも、それが非常に重要だと信じている。革新的医療機器を継続的に生み出しているシリコンバレーは、様々な技術が集積し、様々な分野においてもエコシステムを構築している。シリコンバレーという百貨店の中に、医療機器専門部署、ソフトウェア専門部署、エレクトリックカー専門部署、コンピューター専門部署という感じで、様々な分野のエコシステムが混じり合いながら一つの地域でエコシステムを形成している。そして、強調したいのは、そのエコシステムは、シリコンバレーだけに、閉じず、つまり「オールシリコンバレー」ではなく、米国の他の地域、中国、インド、イスラエルと協調し、グローバルなエコシステムを形成している。今回、医療機器に限らず、グローバルエコシステムの重要な形成地域として、日本型イノベーションエコシステムの創出に関して持論を述べる。

講師

信州医療機器事業化開発センター 名誉センター長

スタンフォード大学 循環器科・医師 **池野 文昭**

【講師プロフィール】

1992年に自治医科大学 医学部を卒業後、国内で9年間地域医療に貢献。その後、渡米スタンフォード大学へ籍を移し、現在に至る。多くの米国医療機器ベンチャーの研究開発や臨床試験等に携ってきており、医療機器開発に対する豊富なアドバイザー経験を有する。日米の医療事情に精通。バイオデザイン協会の理事を務めるほか、2013年からM&Aベンチャーパートナーズインクの取締役チーフメディカルオフィサーとして、さらに、多くの大学で教鞭をとられる等、多方面で活躍。

シンポジウム

Part1



価値が高い医療機器を開発するためには、大学が持つ最先端技術、医療現場との連携が不可欠になってきており、その開発を支える地域社会、行政の重要性が増していることを踏まえ、産官学連携の意義について述べる。

講師

東北大学病院臨床研究推進センター

開発推進部門長 特任教授 **池田 浩治 氏**

【講師プロフィール】

厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所医薬品医療機器審査センター審査官、(独)医薬品医療機器総合機構医療機器審査部審査役代理を経て現在に至る。2017年から副センター長を兼務。

シンポジウム

Part2



優れた技術を医療機器に活用する取り組みが盛んになっている。医療機器開発を成功に導く重要な鍵が承認であると考えている。演者の医療機器承認審査経験を踏まえ、承認(出口)を見据えた開発の重要性を解説する。

講師

東北大学病院臨床研究推進センター

国際部門長 特任教授 **鈴木 由香 氏**

【講師プロフィール】

厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所医薬品医療機器審査センター審査官、(独)医薬品医療機器総合機構医療機器審査部長、戦略相談業務調整役、先駆け審査業務調整役を経て現在に至る。

プログラム

(プログラムは都合により予告なく内容が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。)

開会・挨拶・紹介

- 13:30 ~ 13:31 開会
- 13:31 ~ 13:45 主催者あいさつ
- 13:45 ~ 13:55 信州医療機器事業化開発センターの紹介

記念講演

- 13:55 ~ 14:55 日本型イノベーション・エコシステムの創成に向けて
 信州医療機器事業化開発センター
 名誉センター長
 スタンフォード大学循環器科・医師
 池野 文昭

シンポジウム

- 14:55 ~ 15:25 医療機器開発における産官学連携の意義
 東北大学病院臨床研究推進センター
 開発推進部門長 特任教授
 池田 浩治 氏
- 15:25 ~ 15:55 出口を見据えた医療機器開発の重要性
 東北大学病院臨床研究推進センター
 国際部門長 特任教授
 鈴木 由香 氏
- 15:55 ~ 15:59 質疑応答
- 15:59 ~ 16:00 閉会

主催

長野県、国立大学法人信州大学、公益財団法人長野県テクノ財団

会場

ホテル信濃路（所在地：長野市中御所岡田町131-4 TEL026-226-5212）
 アクセス方法は次のホームページをご覧ください
<http://www.hotel-shinano.ji.com/access/>

参加費

無料

対象

医療機器産業への参入にご興味のある県内企業、大学、行政、金融機関及び産業支援機関等の皆様

お問い合わせ先

公益財団法人長野県テクノ財団 ^{こうぞう}メディカル産業支援室：神頭
 TEL026-226-8101 E-mail: me-techno@tech.or.jp

お申し込み方法

長野県テクノ財団ホームページ(<http://www.tech.or.jp/head-office/seminar/>)または下記フォームにご記入いただきFAXまたはメール(pdf添付)にてお申し込みください。

F A X ⇒⇒⇒ 026-226-8838

E-mail ⇒⇒⇒ me-techno@tech.or.jp

締切：3/11

機関名			
所在地			TEL
			FAX
参加者	役職		E-mail
	氏名		